

ヤリタリ、之ハ第一回歎綴書ヘ託載セル電氣局ノ財政を
策ニ對スル一般的才策ヲ見テ解釈セル結果ナリト思
料セラル、モ局長モ同一意見ナリヤ

ト質問スル所アリ之レニ對シ大道局長ハ

市政ニ興味ヲ有スル者ハ種々ノ意見アレヲ以テ自済
會ノ市政ニ對スル方策モ此ノ種ノモノニ遇キスト思
シ居シリ

ト述ヘタルヲ以テ吉田康ハ更ニ

局長ハ市長ニ對シ年俸二千五百至文除費ノ半減ヲ
申シテ電氣局ノ爲メ非常ナル努力ヲ林ニツ、アルモ後業
資側ヨリ提出せん再歎願條項ニ對シテハニヨ全部容
認スル意思ナキヤ

ト質問シ大道局長ヨリ「總對容認不可能」ナル旨答
ヘ次テ吉田ハ再歎願條項ヲ全部容認セル場合豫算ハ
何漢增加入ヘキニ閑シテ質問スル所アリタルク局長ハ
明瞭ヲ與ヘサル爲ソ吉田ハ質問ヲ打切り「本日ノ回答
ニ對シ此ノ席上直隸自治會ノ態度ヲ述ヘルコトヲ得サ
ルニ依リ本夜中央委員會ヲ開キテ協議ヲ遂ケタル上何
分ノ採擇ヲナスヘン」ト述ヘ同ニ時會鬼ヲ終リタリ

末曰電氣局側ヨリノ回答頗末ノ概要以上ノ通りナルカ自治
會各支部員二百名ハ午後零時三十分頃ヨリ三々伍々電氣局内食
堂ニ集合シ回答ノ結果ヲ待ケ居タルヲ以テ代表者ハ會見終了
スルヤ直チニ同食堂ニ到リ宇塚太郎ヨリ

我ガハ本日ノ回答内容ニテハ渠設スルヲ得サルニ依リ今後